

JOYO BANK NEWS LETTER

2024年3月26日

株式会社常陽銀行
株式会社常陽キャピタルパートナーズ

つくばエクシード2号ファンドによる「株式会社 LIGHTz (ライツ)」への投資実行について

常陽銀行(頭取 秋野 哲也)と株式会社常陽キャピタルパートナーズ(社長 池田 重人、以下、「JCP」)は、このたび、共同で出資している「つくばエクシード2号ファンド^{※1}」(以下、「本ファンド」)を通じ、株式会社 LIGHTz(代表取締役 CEO 乙部 信吾、以下、「当社」)に対して投資実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本ファンドは、つくば地区を中心とした最先端技術を有するベンチャー企業の事業拡大支援を目的に、常陽銀行、JCP および株式会社つくば研究支援センター(以下、「TCI」)が共同で設立したファンドです。本出資は本ファンドの第1号案件で、当社はTCI運営の施設に入居するベンチャー企業です。

当行グループは、今後とも、本件のような課題の解決に取り組むベンチャーの成長支援を通じて、地域社会・地域経済の発展に貢献してまいります。

※1 詳細は、2024年2月8日ニュースリリース「ディープテックベンチャー向けファンド つくばエクシード2号ファンドの組成について」をご参照ください。

記

<投資案件の概要>

投資先	株式会社 LIGHTz
代表者	乙部 信吾
本社所在地	茨城県つくば市
企業の概要	スペシャリスト思考のAI化と実務適用支援、ナレッジ共有システムの開発
投資概要	当社は2016年設立のベンチャー企業で、AI技術を活用して熟練技術者の思考を可視化する「BrainModel」テクノロジーや、それを技術伝承に応用した「汎知化」ソリューションといった独自技術を活用し、ものづくり企業が抱えるエンジニアチェーンの課題解決に取り組んでいます。 当社は今回の資金調達により、コア技術である「汎知化」技術、「BrainModel」テクノロジーを効率化、標準化することで、全国の製造業に向けて、幅広く提供できるソリューションを作り上げ、ものづくり現場における生産性向上に大きく貢献することを目指します。
ホームページ	https://lightz-inc.com/

以上